

みらい
「職業体験 子どもインターンシップ」
 しょうきょうたいけん
 美香保小学校

この職業体験は、六年生に自分の将来や働くことについて考えてもらうため、学校が近所のお店などに呼びかけ、今年からはじまりました。子どもたちは、全部で16カ所ある体験先から、興味のあるものをえらんで、2時間くらい仕事を体験します。

三日目の11月17日（水）は、自動車屋さん、老人ホーム、軍手屋さんなどでの職業体験が行われました。自動車屋さんに行った男子児童5人は、みんな車に興味があるとのこと。開店準備のため、お店のなかを掃除して、朝礼に参加。大人と一緒に大きな声であいさつの練習。車の点検や整備などの様子を見せてもらい、たくさん質問をしました。



▲自動車屋さんでの職業体験の様子

老人ホームで職業体験をした女子児童5人は、老人ホームの仕事について勉強したあと、お年寄りの方のリハビリを担当する「機能訓練指導員」のお仕事を体験。本場の指導員やお年寄りの方と一緒に「施設の方と交流できて楽しかった。老人ホームの仕事について勉強になった」とみんな充実した様子でした。また、昭和7年から営業し



▲老人ホームでおかし作りをしました

ているという古い軍手屋さんでは、仕分けのお手伝いをしたあと、お店のことなどについて質問しました。「お客さんと接するための三箇条は？」という質問に、「笑顔でお迎えして、よくお話しし、最後にありがとうとあいさつすること」とやさしく答え、「どんな仕事でも、大事な人は人と人とのつながり。出会いを大切にしてください」とエールを送ってくれました。参加した子どもは、「今までよく通りがかったけど、お店の人がどんな人か知らなかった。これからお店の前を通るのが楽しみ！」とうれしそうに感想を聞かせてくれました。

みんなの心をつなげて
 かしわ 柏中学校 ボランティア活動

柏中学校（中央区）では、「チヨボラ中学生の会」の事務局校として、リングプル回収活動はもちろん、生徒会が中心となって、ボランティア活動を行っています。

中央区の各中学校が参加し、続けられているリングプル回収活動は、「チヨボラ中学生の会」と言います。今年も、12月20日に中央中学校で車いす贈呈式が行われ、2台の車いすが札幌市身体障害者福祉協会に贈呈されました。



▲赤い羽根街頭募金の様子

行っています。各クラスでペットボトル（500ml）1杯分、リングプルを集めて代表生徒が生徒会室に持ってくる、生徒会室前の掲示板にそのクラスの花がはられます。生徒一人一人が、リングプル回収への意欲や競争心を持ってもらうために掲示しています。

その他のボランティア活



▲校門前で募金を呼びかける生徒会役員

動として、10月上旬に赤い羽根街頭募金、12月に歳末助け合い運動、1月に書き損じはがき回収運動を行っています。札幌市で困っている方やラオスの学校に行けない子どもたちを助ける運動です。

10月の赤い羽根街頭募金では、有志43名が参加し、札幌駅前で活動しました。また、歳末助け合い運動では、朝、生徒会役員が募金箱を持って校門前に立ち、登校してくる生徒に募金を呼びかけました。これからもたくさん集まるように呼びかけていきたいと思っています。

※この記事は札幌市立柏中学校の生徒会のみなさんに書いてもらいました。

第4号
 平成23年3月発行



子ども通信

この通信では、「子どもの権利」をすすめているさまざまな取組をお知らせします。

児童会館に行ってみよう！

児童会館は、高校生までの子どもが自由に遊べる楽しい場所です。地域のいろいろな学年の子どもたちが、ゲームやスポーツなどの遊びを通して交流を深めます。

また、工作会やお菓子づくり、映画上映会など、みんなが参加できる楽しい行事も計画されています。

みんな、近くの児童会館でどんなことをやっているのか見に行ってみよう！

中・高校生は夜間も利用できます！

現在、103カ所の児童会館で、週2回、夜6時から9時（中学生は夜7時）まで、中・高校生を対象とする夜間利用「ふりーたいむ」を行っています。スポーツや読書、勉強の場として、日中はもちろん、夜間もぜひ利用してください（くわしくは、子ども未来局子ども企画課（211）2982へ）。

募集中!!
 みんなの活動を紹介してみませんか？

子ども通信は、札幌の子どもたちが、まちづくりやボランティアなど、地域のためにがんばって活動する様子を多くの人に知ってもらうため、年に2回、市内の小中学校などに配っています。現在、子ども通信の記事にする活動を募集しています。

みんなの行っている活動を、ぜひ紹介してください。

●こんな活動をさがしています●

- 地域のボランティア活動（そつじ、花植え、雪かきなど）
- 地域のイベントやお祭りでの活動（イベントの出し物、お祭りの出店の計画など）
- 地域の人との交流活動
- 生徒会などで取り組んでいる活動

※中学生のみんなには、だいたい500字くらいで活動を紹介する記事も書いてもらっています。

●くわしくは●

子ども未来局子どもの権利推進課（211）2942へ

札幌市子ども未来局
 子どもの権利推進課
 電話 011-211-2942
 ホームページ「子どもの権利ウェブ」
<http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/>